

笑顔いっぱい 阿村っ子



上天草市立阿村小学校
学校だより
第9号
R3.6.29（火）
文責 坂本和子

阿村小学習の10のきまりを守って 知恵いっぱいの阿村小にしましょう!



6 / 22（火）の児童集会は、学習規律集会でした。阿村小での学習は、どの学年も「阿村小 10の学習のきまり」に沿って行います。その学習のきまりを確認するために、毎年規律集会を行っています。進行・運営は企画委員会、発表・提案は6年生が行いました。6年生が10のきまりをステージ上で実際にやって見せてくれたので、他の学年の子供たちにはとても分かりやすく、また、よいお手本になりました。



「1分前着席」1分前に着席をして、ノートを開いて見たり、友達に考えを伝えたり、前の授業復習をしています。先生がいなくても、自分たちでできるようにしましょう。



この記事のタイトルは、6年生からの発表最後の言葉です。子供たちと先生、みんな

で、きちんとした規律の中で充実した学びをつくってほしいと思います。最後は、感想交流でした。

手を挙げるときは、耳につくようにピンと上げることがわかりました。
(2年 さん)



これまで友達が発表するときはずいといなかったから、これからはちゃんとうなずいたりして聞こうと思いました。(3年 さん)

企画委員さんは、発表した6年生にも感想を聞きました。



私は、今まででもしていたけれど、今日発表したことで、毎日、きまりを守ってしっかり勉強したいと思いました。1年生から5年生が真似したいと思ってくれるような6年生になりたいと思います。(6年 さん)

企画委員の終わりの言葉です。

みなさん、今日はしっかり話を聞くことができていましたね。今日のこの態度をふだんの授業にもいかしてください。(4年 さん)



発表した6年生、運営した企画委員会、しっかり見て聞いた子供たち、そして先生たち。参加した人みんなに成果のあった学習規律集会になりました。先生たちとも、そろえることが目標ではない、一人ひとりが、学級全体が学習基盤の大切さを分かって実行することが大切なこと、そうすれば必ずと学校全体でそろおうということを確認しました。



裏面もあります

6年 租税教室 6/10(木)

6年生は、社会科の「憲法とわたしたちの暮らし」という学習の中で、税金のはたらきについて学習します。税金の集められ方や使われ方を調べ、税金の果たす役割について考える学習です。

6/10(木)、2校時に公益社団法人天草法人会から5名の方にお出でいただき、租税教室を行いました。専門の方からのわかりやすい説明と様々な教材により、子供たちは税金の役割について学ぶことができました。



5年「水俣に学ぶ肥後っ子教室」 6/25(金)

「水俣に学ぶ肥後っ子教室」は、「環境立県くまもと」づくりの担い手である熊本の子供たちに、水俣病への正しい理解を図り、差別や偏見を許さない心情や態度を育むとともに、環境や環境問題への関心を高め、環境保全や環境問題の解決に意欲的に関わろうとする態度や能力を育成することを目的に実施するものです。例年、事前学習のあと水俣市訪問学習を行います。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインによる実施となりました。

子供たちは、環境センターの方や語り部さんのお話を真剣に聞き、学習しました。今後、事後学習を行い、学習のまとめを行います。阿村小フェスティバルでは、保護者や地域の皆様に学んだことや思いを発信することを予定しています。オンライン学習の最後に、語り部さんが村小から事前に出していた質問に答えてくださいました。

今1番の願いは何ですか。

早くコロナが終息して、みなさんに直接来てほしいです。みなさんに水俣を見てもらいたいです。(語り部さん)



アサガオが咲いています



1年生のアサガオがぐんぐん育ち、毎朝たくさんの花が咲いています。種まきから大きくなる様子を毎日見ますが、1年生の子供たちの成長と重なって、愛おしいなという思いです。毎日欠かさずお水をやる子供たち。みんなの心の種もしっかり育っていますよ。

お兄さんお姉さん おはよう！手を振ってね！

中学校のスクールバスとすれ違うとき、みんなで手を振っています。振り返ってもらうと、みんな大喜び。私も「おはよう。いってらっしゃい。」の思いで手を振っています。中学生のみなさん、後輩に手を振ってやってね。



